

レッスン6

A. お祈りの暗唱と暗記

あなたと、数人の子どもが始めのお祈りを唱えてから、子どもたちがレッスン5で暗記し始めたお祈りの暗記を続けるのを助けましょう。

B. 歌

次に、以下の歌を習います。これはこのレッスンのテーマに関連するものです。この歌の他に、子どもたちの好きな歌をいくつか歌うのもいいでしょう。

「あなたの兄弟を先にしなさい」

『ブック3 子どもクラスの歌』CD、9番

のどが渇く のどが渇く

でも 私の兄弟を先に

そこで かれに水をあげた

かれの渇きをいやすため

兄弟を先にすることは御恵み

思いやりを示すこと

兄弟を先にすることは御恵み

分ければ もっと豊かになる

おなかがすいた

おなかがすいた

私の兄弟もすいた

そこで わたしの食べ物をあげた

これが一番よいこと

兄弟を先にすることは御恵み

思いやりを示すこと

兄弟を先にすることは御恵み

分ければ もっと豊かになる

C. 引用文の暗記

このレッスンではバハオラの書かれた聖典から、無我について教えた以下の引用文を習います。このテーマについて下記のような説明ができます。

神さまは私たち一人一人を愛しておられます、そして、神様のことを知り、神様を愛することができるように私たちの心を作ってくださいました。私たちの心が純粹であれば、創造されたものの中に映し出される神様のしるしを見出すことができます。神様の寛大さ、優しさ、ご慈悲を見出せます。神様を愛していると、お父さんやお母さん、兄弟やお友だちやお隣の人皆に喜びと幸せをあげたいと思うでしょう。私たちの愛が大きければ、自分たちのためにほしいと思っているものを周りの人々にあげて、喜んでもらうことが私たちの一番の喜びになります。このように、自分のことよりも、他の人のことを先に考えるようになります。バハオラの次の引用文を暗記しましょう。

己よりも^{どうほう}同胞^{この}の方^{さいわ}を好む者は幸いである。 105

<好む>

1. アニュショカちゃんのおばあちゃんはミントのお茶とレモンティのどちらも好きですが、今日はミントのお茶を選びました。おばあちゃんはミントのお茶を好みました。
2. ビアスナちゃんは遊びに行くことも、庭でお父さんのお手伝いをすることもできます。彼女はお父さんのお手伝いをするを選びました。彼女はお父さんのお手伝いの方を好みました。

<幸い> 幸せ、恵まれている

1. アメリアちゃんのお母さんはお店に行って5つのものを買ってくるよう、アメリアちゃんに頼みました。アメリアちゃんは買ってくるもののリストを作らなかつたけど、全部忘れずに買ってきました。アメリアちゃんは記憶力に恵まれていて、幸いです。
2. ビクター君の家族は毎朝、お家でお祈りをします。彼の家族の家は神様を思うことによって祝福されていて、幸いです。

D. お話

以下のお話は、アブドル・バハが、お言葉と行動を通してどのように無欲を示されたかを描いています。

アブドル・バハは質素な身なりを好まれました。彼にとって、服の値段よりもっと大切なのは、行き届いた清潔さでした。余分の服があるといつも誰かにあげてしまわれたのです。ある時、アッカの知事をおもてなしされることになりました。アブドル・バハの奥様はアブドル・バハの上着はそのような場にふさわしくないと思い、前もって仕立屋に行き、アブドル・バハのために新しい上等の上着を注文しました。知事の訪問の当日、新しい上着が用意

されていましたが、アブドル・バハは古い上着をお探しになりました。彼は奥様に、そこに置いてある高価な上着は自分のものではないだろうと主張されました。この一着分のお金でいつものような上着が5着は作れる。だから、新しい服1着を持つだけでなく、4人の人にも新しい上着をあげることができるんだよ、とおっしゃいました。

E. ゲーム「かたつむり」

次の活動について、子どもたちにカタツムリになると説明します。全員が手をつないで1列になって立ち、その手を離さないように言います。一方の端にいる子が中心になり、じっと立っていなければなりません。もう一方の端の子は中央の子の周りを巻くように、その列の他の子どもたちみなを誘導します。少しずつ、らせん状に巻いていき、カタツムリのようにしていきます。

応用編として、全員が手をつないで1列になって立ち、一方の端の子が先頭になってゆっくりと動き始め、他の子どもたちがその子を巻き込んでいきます。他の子の足を踏みつけないように注意しましょう。

もし時間があれば、次のようなこともできるでしょう。カタツムリができあがったら、中央部にいる子どもたちは腰をかがめ、手をつないだままで真ん中の子から順に隣の子の腕の下を潜るようにして、カタツムリの外側に出ていき、やがて、一直線の状態にもどります。このゲームのためには、子どもたちの数がある程度あることが重要です。

F. ぬり絵 6

G. 終わりの祈り



おのれ どうほう この さいわ
己よりも同胞の方を好む者は幸いである。